



ウィツキル通信

Hypochlorous Acid Aqueous Solution Water NEWS Vol.32

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

この冬は、インフルエンザとコロナの同時流行が懸念されることで、「フルロナ」(インフル・とコロナの略)という造語まで生まれていますね。新型コロナウイルスは、当初接触感染や飛沫感染だとされていましたが、実はエアロゾル感染も原因であることが指摘され、今では一番気をつけられないといけないのは「換気」だと言われています。しかし、今のような冬の寒い時期、エアコンをつけている部屋を換気するのは大変難しく、換気不足の可能性があります。そんな中改めて、次亜塩素酸水溶液の空間噴霧は換気不足の助けにもなるのではないかと考えています。ぜひ、上手に使っていただきたいと思えます。

新型の超音波噴霧器の取扱いを開始!

さて、これまでウィツキルを噴霧するため弊社が取り扱ってきた超音波噴霧器は、タンクをひっくりかえして給水するタイプでしたが、昨年12月1日に、上から給水できる「UX4」という超音波噴霧器の取扱いを始めました。弊社といたしまして、ウィツキルの給水作業が少しでも楽になる便利な噴霧器はないかと探しており、今回の取扱いに至りました。

このたび、この製品を発売された星光技研販売株式会社 営業部主任 倉澤幸治様に、「UX4」の開発秘話を伺いましたのでご紹介いたします。

星光技研販売株式会社 倉澤主任のお話

株式会社 星光技研

は、2006年頃から

超音波噴霧器の事業を始め、介護や医療の業界を中心にお願いいただいております。その中で、お客様から様々なご要望を頂戴しました。そこで、今まで培ったノウハウを集結させ、デザイナーの意見も加えて仕上げたものが、この「UX4」という製品です。お客様のご要望として一番多かつたのが、

「給水の手間を減らしたい」という



超音波噴霧器 UX4
定価 オープン

声でした。介護や医療の現場では何度も給水作業が必要です。そんな中、タンクを水道まで持って行ってひっくり返して給水するのは、スタッフの負担が大変大きいとのこと、上部から給水できるようにすることは最大の課題でした。「UX4」は左の写真のように上から給水できるので、とても楽になったと好評です。まっすぐにタンクを抜いて、給水のたも可能です。



星光技研販売株式会社
営業部主任 倉澤幸治様

私は以前、サービスセンターで、噴霧器のメンテナンスを担当しておりました。お客様からの不具合報告で、一番気になっていたのは水漏れでした。「UX4」はタンクに継ぎ目がない構造にしたことで、タンクの劣化による水漏れでお客様の大切なソファや絨毯などの財産を濡らしてしまうという被害を最小限に抑えることができます。

また、修理でお預かりしている間、噴霧器を使えずにご迷惑をおかけしていることも気になっていました。そこで、消耗品である超音波ユニットをお客様ご自身で取り替えていただけるようにしました。これにより修理中のタイムラグをなくしていただけたと思います。弊社の噴霧器は、お使いいただければいただくほど、その良さをわかっていただけた価値あるお品だと思います。どうぞよろしくお願いたします。

UX4は万立の事務所でもウィツキルを入れて使っており、給水がとても楽なのを実感しております。是非、ウィツキルと一緒にご利用いただければと思います。倉澤様、このたびはありがとうございました!

ウィツキル通信に関するお問い合わせ、

感想または取り上げて欲しいテーマ等ご

ざいましたら、ご連絡なく上記アドレス

にご連絡ください。

編集部一同心よりお待ちしております。

